

<問題 - - (2): 建設環境>

1. 環境基本法で規定する環境の保全に関する基本的施策について、誤っているものを a ~ d のなかから選びなさい。

- a . 政府による環境基本計画の策定
- b . 政府による環境基準の設定
- c . 国による公害防止計画の作成
- d . 国による環境影響評価の推進

2. 環境基本法に基づき設定すべき環境基準について、誤っているものを a ~ d のなかから選びなさい。

- a . 大気の汚染
- b . 水質の汚濁
- c . 地盤の振動
- d . 土壌の汚染

3. 自然再生推進法が規定する事項として、誤っているものを a ~ d のなかから選びなさい。

- a . 自然再生協議会の設置
- b . 自然再生全体構想の策定
- c . 自然再生事業実施計画の策定
- d . 自然再生事業審議会の設置

4. 環境影響評価手続きについて、スコーピング（環境影響評価の項目や手法について 予め情報を公開して、住民や専門家あるいは行政の意見を求める仕組み）を実施する段階として正しいものを a ~ d のなかから選びなさい。

- a . 評価書作成段階
- b . 方法書作成段階
- c . 準備書作成段階
- d . 調査・予測・評価の実施段階

5 . 政策段階や計画・プログラム段階において、実施する環境影響評価の一般的名称として正しいものを a ~ d のなかから選びなさい。

- a . 戦略的アセスメント
- b . 事業アセスメント
- c . 広域的アセスメント
- d . 総合的アセスメント

6 . 環境影響評価法における評価の考え方について、誤っているものを a ~ d のなかから選びなさい。

- a . 回避・低減に係る評価と環境保全施策との整合性に係る検討を行う。
- b . 事業者による環境影響の回避・低減への努力を明らかにすることにより行う。
- c . 評価は、法令等により規制されている基準等との整合性のみにより行う。
- d . 事業者の実行可能な範囲内で回避・低減が図られているかを評価する。

7 . 環境基準が設定されている大気汚染物質で近年、全国的に基準を達成しているものとして正しいものを a ~ d のなかから選びなさい。

- a . 二酸化窒素
- b . 一酸化炭素
- c . 光化学オキシダント
- d . 浮遊粒子状物質

8 . 低公害車のなかで、水素と酸素が反応して水になる際に生じる電気を活用したものとして正しいものを a ~ d のなかから選びなさい。

- a . メタノール自動車
- b . ハイブリッド自動車
- c . 燃料電池自動車
- d . 電気自動車

9. 騒音に係る環境基準の内容として、誤っているものを a ~ d のなかから選びなさい。

- a. 環境基準は地域の類型及び時間の区分ごとに設定されている。
- b. 各類型を当てはめる地域は、都道府県知事が指定する。
- c. 評価手法は、等価騒音レベルによるものとする。
- d. 道路に面する地域については、原則として一定の地域ごとに当該地域の騒音を代表すると思われる地点を選定して評価する。

10. 道路交通騒音対策において発生源対策として正しいものを a ~ d のなかから選びなさい。

- a. 遮音壁
- b. 環境施設帯
- c. 低騒音舗装（排水性舗装）
- d. 高架裏面吸音版

11. 水質項目の内容説明として、正しいものを a ~ d のなかから選びなさい。

a. クロロフィル

光合成細菌を除く全ての緑色植物に含まれるもので、藻類の存在量の指標となる。

b. BOD

水中の有機物が嫌気性微生物により分解されるときに消費される酸素の量のこと、有機物汚染のおおよその指標になる

c. 強熱減量

試料水の蒸発残留物をさらに灰化したときに揮散する物質の量のこと、悪臭の直接の原因となる。

d. 電気伝導度

水中に含まれる溶存酸素量に左右される値で、水の清純度の目安となる。

12. 湖やダム湖で発生する富栄養化の現象として、正しいものを a ~ d のなかから選びなさい。

- a. 深水層 DO の上昇
- b. 植物プランクトン、大腸菌等の代謝産物による異臭味の発生
- c. 底質の黒色化、硫化水素の発生
- d. 表層水の pH、電気伝導率の減少

13. 地下水汚染として問題となっている有害物質として、誤っているものを a ~ d のなかから選びなさい。
- a . 1.1.1-トリクロロエタン
 - b . トリクロロエチレン
 - c . トリハロメタン
 - d . テトラクロロエチレン
14. 陸上哺乳類の調査におけるトラップ法の機材として、誤っているものを a ~ d のなかから選びなさい。
- a . シャーマン型ライブトラップ
 - b . スナップトラップ
 - c . ピットフォールトラップ
 - d . ライトトラップ
15. 渡り鳥の保護あるいは渡り鳥に関わる環境の保全とは直接関係がない国際条約を a ~ d のなかから選びなさい。
- a . ワシントン条約
 - b . バーゼル条約
 - c . ボン条約
 - d . ラムサール条約
16. 次の環境調査のうち「自然環境保全法」に基づく調査として、誤っているものを a ~ d のなかから選びなさい。
- a . 河川水辺の国勢調査
 - b . 緑の国勢調査
 - c . 海域自然環境保全基礎調査
 - d . 生物多様性調査

17. 生態系や生物多様性に係わる解説として、正しいものを a ~ d のなかから選びなさい。

- a . 生物の多様性は一般に、遺伝子の多様性、種の多様性、個体群の多様性の3つで捉えられる。
- b . 動物の食う-食われるの関係は「食物連鎖」とよばれ、この関係は明確なピラミッド型となる
- c . 生態系の中である生物の種が占める位置を「生態的地位」と呼ぶ。
- d . 生態系のエネルギーフローは、緑色植物の太陽エネルギーの変換に始まり、最後は猛禽類などの高次消費者に至る。

18. 「生態系」の環境影響評価の観点である「典型性」の対象種の抽出の考え方として、誤っているものを、a ~ d のなかから選びなさい。

- a . 生物間の相互作用や生態系の機能に重要な役割をもつ種
- b . 生態群集の多様性を特徴づける種
- c . 水域の連続性を指標する典型的な種
- d . 比較的小規模で周囲には見られない環境を特徴づける種

19. 地球温暖化の原因物質とされる温室効果ガスとして、誤っているものを a ~ d のなかから選びなさい。

- a . 二酸化硫黄 (SO_2)
- b . メタン (CH_4)
- c . 一酸化二窒素 (N_2O)
- d . 二酸化炭素 (CO_2)

20. 「生態系」の環境影響評価の観点である「上位性」の候補種として相応しい種を、a ~ d のなかから選びなさい。

- a . ツキノワグマ
- b . ニホンイタチ
- c . ニホンオオカミ
- d . ニホンザル